

陸平縄文フォーラム'13

陸平縄文人の食生活を探る!

～住民参加による陸平貝塚確認調査の成果発表～

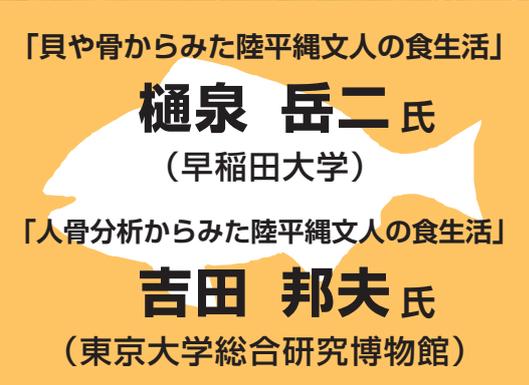
平成25年2月23日(土) 10:30～16:30
美浦村中央公民館



「茨城の郷土食」

中川 一恵氏

(中川学園調理技術専門学校)



「貝や骨からみた陸平縄文人の食生活」

樋泉 岳二氏

(早稲田大学)

「人骨分析からみた陸平縄文人の食生活」

吉田 邦夫氏

(東京大学総合研究博物館)



パネルディスカッション

「縄文の食生活と郷土食」

コーディネーター

阿部 芳郎氏

(明治大学)

- ◆新作・陸平貝塚紹介映像上映
- ◆「陸平貝塚確認調査の概要」
村学芸員
- ◆パネル展示(公民館ロビー)
- ◆縄文クッキー紹介 など



陸平発掘井のご案内!

陸平貝塚にちなんだ弁当
“陸平発掘井”が試作されました。
当日の昼食として注文(有料)で
できますので、ご希望の方は、美浦村文
化財センターまでお問い合わせくだ
さい。(2/20まで受付)



入場無料・要申込

申込方法: 2/20までに電話かメールで
(メールの場合は氏名・住所・電話番号を明記)
申込・問合せ先: 美浦村文化財センター
TEL 029-886-0291
e-mail bunkazai@vill.miho.lg.jp
主催 美浦村・美浦村教育委員会
協力 陸平をヨイシヨする会
美浦村食生活改善推進員連絡協議会

陸平縄文人の食生活を探る!

～住民参加による陸平貝塚確認調査の成果発表～

霞ヶ浦に面した茨城県美浦村には、全国を代表する縄文時代の貝塚遺跡・陸平貝塚(国史跡)があります。陸平貝塚は明治12年に、日本人の手による最初の発掘調査が行われた遺跡としても知られ、近年、地域の人々の力によって、保存・活用が図られました。村では地域の宝であるこの貝塚の謎に迫り、その成果を新たな地域文化の創造に活かしていこうと、平成20年度より10ヶ年計画で、住民参加による確認調査を実施しています。現在までの調査では、貝塚から出土した貝や骨の分析が中心に進められ、ハマグリやウナギなど、霞ヶ浦を背景にした陸平の縄文人たちの豊かな食生活が明らかになってきました。

今回のフォーラムでは、調査に関わられた考古学研究者の方々に調査成果の内容をお話しいただくとともに、郷土の食文化にも詳しい料理研究家の中川一恵さんにもご出演いただき、現在の食生活と縄文食とのつながりを探っていく予定です。また、住民参加による調査の様子や、住民ボランティア団体の活動を紹介する展示、縄文クッキーの紹介なども行いますので、どうぞお気軽にご参加下さい。

○日時 平成25年2月23日(土)

○会場 美浦村中央公民館 大ホール 茨城県稲敷郡美浦村受領1460-1

○日程

- 10:30 オープニング
- 10:45 あいさつ
- 10:55 陸平貝塚紹介映像上映(含・新作)
- 11:25 報告「陸平貝塚確認調査の概要」村学芸員
- 11:55 昼休
- 13:00 講演1「貝と骨からみた陸平縄文人の食生活」樋泉岳二氏(早稲田大学)
- 13:40 講演2「人骨分析からみた陸平縄文人の食生活」吉田邦夫氏(東京大学総合研究博物館)
- 14:20 講演3「茨城の郷土食」中川一恵氏(中川学園調理技術専門学校)
- 15:00 休憩
- 15:10 パネルディスカッション「縄文の食生活と郷土食」
コーディネーター 阿部芳郎氏(明治大学)
パネラー 中川一恵氏、吉田邦夫氏、樋泉岳二氏
- 16:30 閉会

○展示(公民館ロビー)

- ・住民参加による確認調査の紹介
(フォーラム開催後、文化財センターでも展示予定)
- ・住民ボランティア団体「陸平をヨイショする会」の活動紹介
- ・ワークショップ「陸平発掘井のレシピづくり」の紹介
- ・縄文クッキーの紹介

“陸平発掘井”について

フォーラム開催に合わせ、陸平の縄文食にちなんだ弁当“陸平発掘井”のレシピづくりを、住民参加のワークショップで進めています。ついては、フォーラム当日の昼食として、その試作品を注文(有料)できますので、ご希望の方は、美浦村文化財センターまでお問い合わせください。(2/20まで受付)